

令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和7年3月31日時点)

施設名	港区立麻布区民センター						
指定管理者	公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団						
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 11 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	—	利用料金制の採用	—	使用許可権限の付与	—
施設所管課	麻布地区総合支所管理課						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規				合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤	シルバー		
職員数	2	0	2	6	3	3	3	11
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備 考		
正規・非正規職員の退職者数	0					シルバー人材は、3名で毎日1名勤務		

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備 考
登録団体数(団体)	98					在住・在勤団体数
使用料収入金額(円)	4,977,450					
利用実績件数(件)	4,679					
利用実績延人数(人)	49,839					
貸室稼働率(%)	76.2					

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	備 考
経費実績	収入	52,116,973	0	0	0	0	
	指定管理料(清算後)	51,275,453					
	利用料金収入	0					
	その他収入	841,520					
	支出	50,432,129	0	0	0	0	
	職員人件費	33,378,008					
	光熱水費	0					
	修繕費	649,440					
	事業運営費	4,298,002					
	施設管理経費	8,785,679					
	その他経費	3,321,000					
	差引収支額	1,684,844	0	0	0	0	
年度協定書で定める指定管理料		53,376,005					

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	3 / 5	×5	15 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	3 / 5	3 / 5	×1	3 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						88 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	令和6年度から新たな指定管理期間を、新任の施設長・副施設長でスタートしました。利用者の安全・安心に努めるとともに、区からの要請を受け8月から麻布地区の自主避難所としての役割も新たに担いました。事業においては、講師の体調不良により1事業を実施できませんでした。他の事業は当初計画どおり行い、参加者からも高い満足度で評価されています。引き続き総合支所や多様な主体と連携しながら地域との繋がりを深めていきたいと考えています。
区（施設所管課）による評価	当該事業者は、平成18年4月から継続して管理運営されて、令和6年度から通算19年目となりました。催し物については、子育て世代向けのプログラム「0さいからのファミリーコンサート」、「リズムであそぼ！」や幅広い方を対象とした各種教室や講座、公演など、その内容についても創意工夫が感じられ、麻布地区の文化資源・関係施設・企業・地域の方との連携を大切にするものでした。ただ、応募の多い催し物の募集については、キャンセル待ちなどの再募集の対応も必要かと思えます。いつもまでも気持ちよく利用され、地域の方に愛される施設であるよう、区と指定管理者で力を合わせて取り組んでいきましょう。

6 評価

令和5年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）